

平成20年度旧司法試験第二次試験口述試験における問題のテーマについて

口述試験は、一定の法律問題（テーマ）を素材として、法曹となろうとする者に必要な学識及びその応用能力を有するかどうかを口頭表現という形で判定する試験であり、平成20年度においては、以下のテーマを中心として行われた。

なお、試験の際の具体的なやり取りによっては、テーマが変更・追加されたものもある。

試験日\科目	憲 法			
第1日目 10月25日(土)	集会の自由			
試験日\科目	民 法	民事訴訟法	刑 法	刑事訴訟法
第2日目 10月26日(日)	利益相反行為、代理権濫用、無権代理と相続	中断と受継・相続共有関連訴訟（受動訴訟）・遺産確認の訴え・限定承認と判決	身の代金目的誘拐罪にかかるとる共犯の成否等	現行犯逮捕、逮捕に伴う捜索・差押え、共同被告人の検察官面前調書
第3日目 10月27日(月)	債権者代位権	権利抗弁と引換給付判決・重複起訴の禁止・訴訟代理権・訴訟追行権	詐欺罪及び横領罪等の成否	逮捕・勾留、訴因変更、余罪による事実認定